

病院のお仕事いろいろ

エコー検査の 専門家



臨床検査技師
(超音波検査士)
診療支援部臨床検査
技術部門

平田 有紀奈(ひらた・ゆきな)
臨床検査技師

平田さんは超音波検査士の資格を持つ臨床検査技師です。検体検査や輸血検査、細菌検査、病理検査など様々な検査を担う臨床検査技師ですが、その中でも超音波検査士は患者さんと直接お会いする機会の多い医療職のひとつです。

エコー検査は患者さんにとってはリスクがなく、気軽に受けもらえる検査です。「エコー検査は音の反射を利用して心臓や肝臓、膵臓など患者さんの臓器をモニターに映して診る検査です。心臓の検査を行う時は、おなかの静脈を必ず観察します。その時に肝臓などに偶然腫瘍を発見することもありました。本来の目的とは異なる部位で、たまたま初期の腫瘍性病変などを発見すると、患者さんの生命予後の改善にもつながります。早期に治療することが可能であり、患者さんに大変喜んでいただけました。そういったことがあり、励みになります。」と平田さんは言います。

エコー検査は、検査者の知識と技術が大きく関係する検査でもあります。検査に臨む前に患者さんの状態を把握し、得た情報からある程度の見立てをして検査をします。それは言わば答え合わせです。エコー検査は、責任が重い反面、原因を解き明かす謎解きのような楽しさもあります。経験を積んだ検査士が行う効率の良い検査は、患者さんにとって大きなメリットを生みます。「患者さんに負担なく、得るものは多く。そういう検査ができることをモットーにしています。」

